

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 5 年 8 月 4 日(2023.8.4)

【公開番号】特開 2021-186090(P2021-186090A)
【公開日】令和 3 年 12 月 13 日(2021.12.13)
【年通号数】公開・登録公報 2021-060
【出願番号】特願 2020-92606(P2020-92606)
【国際特許分類】

A 63 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 3 1 2 Z

A 63 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 7 月 27 日(2023.7.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技球を発射する発射手段と、

発射された遊技球が案内される遊技領域とを備え、

少なくとも前記遊技領域に設けられた所定の入球手段へ遊技球が入球することに基づき
特定条件が成立した場合に遊技者に有利な特別遊技状態を発生可能な遊技機において、
前記発射手段により所定の強度で発射され、第 1 領域を通過する遊技球が到達可能な第
1 所定流路と、

30

前記第 1 所定流路において遊技球を検出可能な第 1 球検出手段と、

前記第 1 所定流路を流下する遊技球が到達可能な第 2 領域と、

前記第 2 領域において遊技球を検出可能な第 2 球検出手段と、

前記第 2 球検出手段による遊技球の検出に基づき所定の遊技価値を付与可能な遊技価値
付与手段と、

前記第 1 球検出手段による遊技球の検出に基づき所定条件が成立容易な第 1 遊技状態と

、前記所定条件が成立困難な第 2 遊技状態とを切替可能な遊技状態制御手段と、

前記所定条件が成立した場合において、前記第 2 領域の状態を第 1 状態から第 2 状態へ
変化させ得る可変手段と、

前記第 2 領域を通過する遊技球が到達可能な第 2 所定流路と、を備え、

前記第 1 状態において、前記第 2 領域が、該第 2 領域へ流入した遊技球を遊技者に対し
前記所定の遊技価値を付与しない遊技球として検知可能な状態かつ前記所定の遊技価値を
付与し得る遊技球としては検知不能な状態となると共に、該第 2 領域へ流入した遊技球が
前記第 2 所定流路へ流下可能な状態となるよう構成され、

40

前記第 2 状態において、前記第 2 領域が、該第 2 領域へ流入した遊技球を遊技者に対し
前記所定の遊技価値を付与し得る遊技球として検知可能な状態かつ前記所定の遊技価値を
付与しない遊技球としては検知不能な状態となるよう構成され、

少なくとも前記特別遊技状態の発生中において、前記第 1 領域を通過する遊技球が前記
第 2 所定流路へ到達可能となるよう構成され、

前記第 2 領域へ流入し前記所定の遊技価値を付与し得る遊技球として検知された遊技球が
再び前記遊技領域に戻らないよう構成されていることを特徴とする遊技機。

50

【 手 続 補 正 2 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 明 細 書

【 補 正 対 象 項 目 名 】 0 0 0 8

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

【 0 0 0 8 】

上記の目的を達成するため、本発明に係る遊技機は、
遊技球を発射する発射手段と、
発射された遊技球が案内される遊技領域とを備え、
少なくとも前記遊技領域に設けられた所定の入球手段へ遊技球が入球することに基づき
10 特定条件が成立した場合に遊技者に有利な特別遊技状態を発生可能な遊技機において、
前記発射手段により所定の強度で発射され、第1領域を通過する遊技球が到達可能な第
1 所定流路と、
前記第1 所定流路において遊技球を検出可能な第1 球検出手段と、
前記第1 所定流路を流下する遊技球が到達可能な第2 領域と、
前記第2 領域において遊技球を検出可能な第2 球検出手段と、
前記第2 球検出手段による遊技球の検出に基づき所定の遊技価値を付与可能な遊技価値
付与手段と、
前記第1 球検出手段による遊技球の検出に基づき所定条件が成立容易な第1 遊技状態と
、前記所定条件が成立困難な第2 遊技状態とを切替可能な遊技状態制御手段と、
20 前記所定条件が成立した場合において、前記第2 領域の状態を第1 状態から第2 状態へ
変化させ得る可変手段と、
前記第2 領域を通過する遊技球が到達可能な第2 所定流路と、を備え、
前記第1 状態において、前記第2 領域が、該第2 領域へ流入した遊技球を遊技者に対し
前記所定の遊技価値を付与しない遊技球として検知可能な状態かつ前記所定の遊技価値を
付与し得る遊技球としては検知不能な状態となると共に、該第2 領域へ流入した遊技球が
前記第2 所定流路へ流下可能な状態となるよう構成され、
前記第2 状態において、前記第2 領域が、該第2 領域へ流入した遊技球を遊技者に対し
前記所定の遊技価値を付与し得る遊技球として検知可能な状態かつ前記所定の遊技価値を
付与しない遊技球としては検知不能な状態となるよう構成され、
30 少なくとも前記特別遊技状態の発生中において、前記第1 領域を通過する遊技球が前記
第2 所定流路へ到達可能となるよう構成され、
前記第2 領域へ流入し前記所定の遊技価値を付与し得る遊技球として検知された遊技球が
再び前記遊技領域に戻らないよう構成されていることをその要旨としている。